

防災訓練に参加しよう！



いざというときの
体験がものをいう！



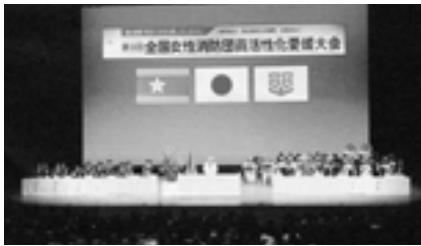
全国女性消防団員 活性化愛媛大会 開催

9月3日(水)・4日(木)、愛媛県県民文化会館にて、全国女性消防団員活性化愛媛大会が開催されました。

全国の女性消防団の代表が消防団活動を通じて得た教訓や感動などを発表し、今後の消防団のあるべき姿や、女性消防団の役割などを考える有意義なものとなりました。

松前町の女性消防団も参加し、地域防災の担い手としての自覚を深めるものとなりました。

また、リーダーの松田光枝さんが大会旗の引き継ぎを行い、節度ある礼式を披露しました。



10月12日(日)、北伊予小学校グラウンドで、平成15年度松前町総合防災訓練が実施されます。大規模災害発生を想定し、松前町の実情に応じた実践的な訓練を行います。行政と住民が一体となり、災害に立ち向かうことを理想として毎年訓練を実施していますが、実際に大災害が発生し、同時多発、広範囲に被害が拡大すると、我々行政の限られた能力では手が回らなくなる可能性もあります。そこで重要なのが「自分たちの町は自分たちで守る」という自助・共助の精神なのです。

燃えているのに消すことができない、大切な人の命を、救うことができない…。「自分たちの力で何とかしなければ」と思いませんか？ 防災訓練では、住民の皆さんに自助・共助の精神を強く持っていただきたいと考え、災害体験コーナーを多数設置し、住民の皆さんに気軽に参加していただけるようにしています。地域住民の皆さんに、防災対策の基本を知っていただきたいと思えます。ご家族、ご近所でお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

当日の8時35分に訓練地震情報の町内一斉放送を行います。お間違えのないようお願いいたします。

防災一口メモ

情報リテラシー

情報リテラシーという言葉を知ることがあります。リテラシー(Literacy)とは、読み書き能力・識字率・ある分野に関する知識やそれを活用する能力であると辞書にのっています。つまり、情報リテラシーとは情報を取り扱う上で必要となる基本的な知識・能力であるということ。また、広義には、情報を有効に活用する創造的な能力ととらえることもできます。

では、なぜ防災一口メモで情報リテラシーなのでしょう？ テレビや新聞、雑誌やインターネットなど、現在ありとあらゆる情報が氾濫しています。その膨大な情報の中には、防災に関する情報も多く含まれています。その情報を取得して、評価、判断をし、積極的にその情報を活用することができれば、個人の防災能力は飛躍的に向上するでしょう。我々行政も、住民の皆さんに正確な情報を発信していきます(知らせる努力)。皆さんも受動的な「学ぶ」「知る」というスタイルから積極的な「情報収集」「評価」「有効活用」へとステップアップする(知る努力)ことが災害に立ち向かう大きな武器となるでしょう。インターネットの検索欄に「防災」と入力して、検索をかけてみてください。防災に対する意識が、きつと変わるはずです。(消防署)

